

第10回臨床ストレス応答学会大会プログラム

<一般演題（口演）：発表7分+質疑応答2分 合計9分>

11月6日（金）

13:00 – 13:04 開会挨拶（大会長：養王田正文）

13:04 – 13:58 セッション1 オルガネラにおけるストレス応答

座長： 中井 彰（山口大学）
親泊 政一（徳島大学）

O1 分子シャペロン Hsp90 の ATPase 活性の増大により、シャペロン機能が抑制され細胞毒性が生じる。

仲本準

埼玉大学大学院理工学研究科分子生物学コース

O2 小胞体ストレス下に小胞体シャペロン BiP 変異ノックインマウスにおいて発現誘導されたミトコンドリア蛋白質

神久予、青江知彦

千葉大学大学院医学研究院麻酔科学、他

O3 ヒト肝星細胞における小胞体常在分子シャペロンの機能解析

藤井瑞季、米田明弘、武井則雄、澤田香織、横山敦郎、飯田順一郎、田村保明

北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座口腔機能補綴学教室、他

O4 腫瘍高発現性酸化酵素 ERO1- α は EMT を調節し肺転移を制御する

田中努、田村保明、梶原敏充、鳥越俊彦、岡本芳晴、佐藤昇志

札幌医科大学医学部病理学第一講座、他

O5 疾患関連変異膜タンパク質の小胞体局在化における初期ゴルジ品質管理機構の役割

原太一、橋本由紀子、阿久澤共子、平井里香、小林久江、佐藤健

群馬大学生体調節研究所細胞構造分野

O6 核小体ストレス応答による腫瘍化進展制御と治療薬の開発

河原康一、川畑拓斗、古川龍彦

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科分子腫瘍学、他

13:58 – 14:05 休憩

14:05 – 14:55 ポスタープレビュー

座長： 樋口 京一（信州大学）
徳永 文稔（群馬大学）

14:55 – 15:00 休憩

15:00 – 16:30 ポスターセッション

P1 悪性脳腫瘍はグルコースの代謝を介して治療抵抗性を獲得する

増井憲太、ポール・ミシェル、柴田亮行

東京女子医科大学第一病理、他

若手研究奨励賞応募演題

P2 腎虚血再灌流障害における脾臓摘出および抗 TNF- α 製剤の効果

永田雄大、中村公彦、磯山直仁、松村正文、藤川公樹、内山浩一、中井彰、松山豪泰
山口大学大学院医学系研究科泌尿器科学分野、他

若手研究奨励賞応募演題

P3 嗅覚受容体の発現に対する受容体輸送タンパク質の共発現の効果

福谷洋介、池上健太郎、玉木良平、松波宏明、養王田正文

東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他

若手研究奨励賞応募演題

P4 好熱性真菌 *Chaetomium thermophilum* 由来 Hsp104 の機能構造解析

北亮一、井上耀介、山本陽平、野口恵一、篠原恭介、尾高雅文、養王田正文

東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他

若手研究奨励賞応募演題

P5 Optineurin 遺伝子変異に伴う ALS 発症における直鎖状ポリユビキチン鎖の寄与

及川大輔、中澤世識、石井亮平、綾木孝、石谷隆一郎、伊東秀文、濡木理、徳永文稔
群馬大学生体調節研究所細胞構造分野、他

若手研究奨励賞応募演題

P6 ランソプラゾールの肝保護作用と非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 治療への応用

山本悠太、西利男、上山敬司

和歌山県立医科大学医学部解剖学第一講座、他

若手研究奨励賞応募演題

P7 分子シャペロンのエクソソームを介した細胞間伝播による細胞非自律的なタンパク質の恒常性維持機構

武内敏秀、鈴木マリ、藤掛伸宏、ポピエル明子、菊地寿枝、二木史朗、和田圭司、永井義隆

京都大学化学研究所、他

若手研究奨励賞応募演題

P8 培養細胞を用いた還元型コエンザイム Q10 の抗老化メカニズムの解明

徐哲、霍佳、澤下仁子、森政之、樋口京一

信州大学大学院医学系研究科疾患予防医科学系加齢生物学、他

若手研究奨励賞応募演題

P9 心拍揺らぎからみた運動ストレスへの自発制御と機械制御の差異

小川清貴、畠山望、跡見友章、廣瀬昇、田中和哉、清水美穂、跡見順子

東京農工大学大学院工学府材料健康科学寄附講座、他

P10 CHO 細胞における PDIA4 の抗体産生に及ぼす影響

小松圭、有田真優乃、鬼塚正義、大政健史、養王田正文

東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他

若手研究奨励賞応募演題

P11 小胞体ストレスを標的とした膵 β 細胞でのインスリン生合成を促進する新規化合物の同定

三宅雅人、倉橋清衛、森智子、宮本千伸、津川和江、三浦恭子、北原吉朗、親泊美帆、親泊政一

徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター生体機能分野、他
若手研究奨励賞応募演題

P12 CHO 細胞由来 Small Heat Shock Protein の動的制御機構解析
謝英良、山本陽平、岡俊彦、野口恵一、養王田正文
東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他
若手研究奨励賞応募演題

P13 GGA のピロリ菌 HSP70 への選択的結合及び形態変化促進作用
田村ありさ、Grave Ewa、山本聡、横田伸一、伊藤英晃
秋田大学大学院工学資源学研究科生命科学専攻、他
若手研究奨励賞応募演題

P14 内在性抗原提示には小胞体内シャペロン分子 gp96 依存性/非依存性の両方の経路が存在する
山崎千尋、鵜殿平一郎
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科免疫学分野
若手研究奨励賞応募演題

P15 哺乳類 HSP60 の新規基質である NIP-SNAP2 タンパク質の機能
山本聡、小笠原徳子、白石宗、佐藤豊孝、氷見徹夫、伊藤英晃、横田伸一
札幌医科大学医学部微生物学講座、他
若手研究奨励賞応募演題

P16 メカニカルストレス対応分子シャペロン・ α B-crystallin による細胞形態・動態の変化
清水美穂、田中幹人、藤田恵理、跡見順子
東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座

P17 メカニカルストレス応答分子シャペロン (α B-crystallin) からみた短時間着地の筋萎縮軽減効果
跡見綾、福井淳、茂内将希、藤田恵理、清水美穂、跡見順子
東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座
若手研究奨励賞応募演題

P18 微小管会合促進 PIPES 緩衝液との関係からみた骨格筋 α B-crystallin と基質チューブリン
タンパク質の相互作用の特性
茂内将希、福井淳、跡見綾、藤田恵理、清水美穂、跡見順子
東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座
若手研究奨励賞応募演題

P19 メカニカルストレス対応 α B-crystallin のシャペロン基質としてのチューブリンアイソタイプ
福井淳、茂内将希、跡見綾、藤田恵理、清水美穂、跡見順子
東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座
若手研究奨励賞応募演題

P20 着用によりマイルドなメカニカルストレスを誘導する機能性ウェアによる運動時の代謝及び姿勢制御への効果
跡見友章、廣瀬昇、田中和哉、小山由朗、鈴木英俊、清水美穂、跡見順子
帝京科大・医療科学部、他

P21 重力ストレス応答としてのヒト立位バランス戦略の身心一体科学的評価
高田勇、跡見順子、清水美穂、跡見友章、富田昌夫、八木崇行、遠松哲志、田村妃登美、吉田育恵、宮下大典
東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座
若手研究奨励賞応募演題

P22 グループ II 型シャペロニン CCT におけるサブユニット協調作用の解析
山本陽平、謝英良、宇野裕子、池上健太郎、堂前直、養王田正文
東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他
若手研究奨励賞応募演題

BC3 Candesartan の海馬 CA1 神経細胞における HSP90 増加作用
富樫俊太郎、國分康平、菅原卓、清水宏明
秋田大学大学院脳神経外科、他
若手研究奨励賞応募演題

16:30 – 16:40 休憩、移動

16:40 – 18:30 特別講演

特別講演 1

座長： 佐藤 昇志（札幌医科大学）

SL1 「スタチンの発見と開発」

遠藤 章 先生
東京農工大学

特別講演 2

座長： 永田 和宏（京都産業大学）

SL2 「小胞体ストレス応答によるタンパク質品質管理」

森 和俊 先生
京都大学

18:30 – 18:40 休憩、移動

18:40 – 20:40 懇親会

11月7日(土)

8:30 – 9:24 セッション2 低分子シャペロンと機械的・心理的ストレス応答

座長： 伊藤 英晃 (秋田大学)
大塚 健三 (中部大学)

O7 Protein folding mechanism of group II chaperonin

Masafumi Yohda, Yohei Yamamoto, Ayumi Nakagawa, Hiroshi Sekiguchi, Toshihiko Oka, Kunihiro Kuwajima, Yuji C. Sasaki

東京農工大学大学院工学府生命工学専攻、他

O8 グループII型シャペロニンC末端のプレフォルディングとの相互作用および基質受け渡しにおける新規な役割

座古保、Muhamad Sahlan、藤井冨郁、Phan The Tai、山本陽平、酒井光太郎、前田瑞夫、養王田正文

愛媛大学理学部化学科、他

O9 マイルドストレスを生かす身体・生命科学基盤～ α B-クリスタリン、卵殻膜、体幹意識

跡見順子

東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座

O10 メカニカルストレス対応分子シャペロン・ α B-crystallin の tubulin に対するダイナミクス維持効果及びシャペロン活性

藤田恵理、清水美穂、跡見順子

東京農工大学工学府材料健康科学寄附講座

O11 Enzyme-Treated Asparagus Extract が心理的ストレス状況下における前頭前野の脳血流に及ぼす影響

高成準、脇英彰、久島達也

株式会社アミノアップ化学、他

O12 社会心理的ストレスモデルマウスの腸内細菌叢プロファイル

山岸直子、青木綾子、守谷直子、後藤達彦、豊田淳、青木玲二、鈴木チセ、高山喜晴

農業・食品産業技術総合研究機構、他

9:24 – 9:30 休憩

9:30 – 10:30 Bridges to Clinics

座長： 鶴殿 平一郎 (岡山大学)

BC1 「MHCクラスII分子によるミスフォールド蛋白質の細胞外輸送機構：自己免疫疾患の新たな発症機構」

荒瀬 尚 先生

大阪大学免疫学フロンティア研究センター免疫化学研究室

BC2 「国内発の核酸治療薬治験を開始して ～肝線維化進行患者を対象とするHsp47分子標的薬の開発～」

田村 保明 先生

北海道大学産学・地域協働推進機構フード&メディカルイノベーション推進本部難治性疾患治

療部門

BC3 「Candesartan の海馬 CA1 神経細胞における HSP90 増加作用」

富樫 俊太郎 先生

秋田大学大学院脳神経外科

10:30 – 10:35 休憩

10:35 – 11:30 セッション3 癌とストレス応答

座長： 西頭 英起（宮崎大学）

鳥越 俊彦（札幌医科大学）

O13 新規非コード RNA TRA2 β 4 を介した大腸がん悪性化の分子基盤

桑野由紀、佐竹譲、狩野静香、藤田絹代、西田憲生、六反一仁

徳島大学大学院医歯薬学研究部病態生理学分野

O14 小胞体の予防的品質管理における新生タンパク質の分解機構

門脇寿枝、西頭英起

宮崎大学医学部機能生化学

O15 単回摂取した L-カルニチンが運動ストレス負荷後のエネルギー代謝に与える影響

王堂哲、山内理充、養王田正文

東京農工大大学院工学府生命工学専攻、他

O16 Regulation of the Chaperone Activity of Small Heat Shock Proteins

Martin Haslbeck

Center for Integrated Protein Science Munich (CIPSM) and Department Chemie,

Technische Universität München

O17 ETAS 摂取は抗がん剤副作用から正常臓器を保護する

中山綾子、橋野結子、時田芹奈、浅沼広子、金関貴幸、鳥越俊彦

札幌医科大学医学部病理学第一講座

11:30 – 11:35 休憩

11:35 – 11:55 評議員会・総会

12:00 – 13:00 ランチョンセミナー

<北海道システム・サイエンス株式会社 共催>

座長： 長谷川 節雄（ファルマシュプール株式会社）

L1 「ストレスに応答した RNA 分解制御に関する研究」

秋光信佳 先生

東京大学アイソトープ総合センター

13:00 – 15:00

シンポジウム「RNA ストレスとシャペロン療法」

座長： 永井 義隆（国立精神・神経医療研究センター）
青江 知彦（総合病院国保旭中央病院）

S1 「翻訳伸長異常に起因する品質管理機構の新展開」

稲田 利文 先生

東北大学大学院薬学研究科

S2 「Long noncoding RNA による核内構造の動態制御」

廣瀬 哲郎 先生

北海道大学遺伝子病制御研究所

S3 「神経変性疾患における RNA chaperone の働き：RNA quality control の観点から」

石黒 太郎 先生

東京医科歯科大学大学院脳神経病態学

S4 「ケミカルシャペロンによるてんかん原因遺伝子産物 LGI1 構造異常の修復」

深田 優子 先生

自然科学研究機構生理研生体膜

S5 「ライソゾーム病のシャペロン療法」

難波 栄二 先生

鳥取大学生命機能研究支援センター

15:00 – 16:00

特別講演

特別講演 3

座長： 養王田 正文（東京農工大学）

SL3 「Functional specificity of heat shock proteins and their role in protein aggregation diseases」

Harm H. Kampinga 先生

Department of Cell Biology ,UMCG & RuG, Groningen, The Netherlands

16:00 – 16:05

閉会挨拶（大会長：養王田正文）